

立 空き店舗活用事例で懇談会 足 Cafeしゃべり場

東商足立支部(会長 赤羽敬司・東洋工罐社長)は3月8日、学生と商店街の交流空間を目指してオープンした「Cafeしゃべり場」で、足立区の商店主などを集めた懇談会を開催した。懇談会では、千住大門商店街振興組合の田口美

恵子理事長(喜田家社長)が、「Cafeしゃべり場」を始めた思いや、苦労した点などを語った。写真。「学生たちが(店を)自分色に染めてくれれば良い」と、訪れる学生の意見を聞きながら様々なアイデアを取り入れてきた経緯を話した。

商店街の空き店舗を活用した「Cafeしゃべり場」は、

昨年春に開校した帝京科学大学の通学路に位置し、近隣には東京芸術大学などがある。学生と商店街が交流できるスペースの提供を目的に、区の補助金を活用し



て1月にオープンし、商店街活性化モデル事例として注目されている。商店街で購入した弁当や総菜などが持ちこめるほか、学生や地域の人々のイベント会場として提供するなど、取り組みが進められている。

参加した経営者のは、「地域が応援したくなる仕組みづくりが重要だ」「区と連携した新しい取り組みが参考になる」といった声が聞かれた。問い合わせは足立支部 (03-5881-0200) まじ。